

<支部・準支部だより>

JDSの仲間たち

No.44 鹿児島支部

● おゆみ

2013年に発足した鹿児島準支部は少しずつ会員数を増やし2017年4月に鹿児島支部となりました。それと同時に、子どもたちが大きく羽ばたくよう願いを込めて会の名称を『つばさの会』と命名、地域で少しずつ認知度も上がっています。

会員数は19家族と決して多くはありませんが、ダウン症のあるご本人の年代が未就学児から成人の方まで幅広く、世代間交流が出来るところが魅力です。また、小児科医、小児歯科医をはじめとする医療やリハビリに従事する専門の先生方が特別会員として所属してくださっており、イベントの度に手厚いご協力をいただいています。

鹿児島県は地形が特徴的なこともあり、在住する地域によって情報や療育環境にまだまだ格差があります。私たちは鹿児島県の中心地内外へ情報を発信したりお互いが交流する機会を作ることで、鹿児島県在住のダウン症のある方々とそのご家族が皆共に歩めるよう支援したいと思っています。

● 活動

夏の総会、3月21日世界ダウン症の日イベントを軸に年2～3回活動をしています。その際には会員・非会員問わずなるべく多くのご家族に参加いただけるようにしています。

また、SNSで活動報告や情報発信をされており、インターネットを見てのお問い合わせも随時いただいています。

● 会長より

2019年7月より前代表より引き継ぎました。発足当時より会の活動に携わって参りましたが、これまで沢山の方々に支えられて成長してきたつばさの会が、より多くのダウン症のある方々とそのご家族にとっての拠り所となるよう努めて参ります。

- ◆ 設立年度：2013年
- ◆ 支部長：佐々木 里依
- ◆ 会員数：正会員19家族、特別会員11名
- ◆ 対象地域：鹿児島県全域
- ◆ 連絡先：080-2731-8338
(佐々木)



2019年3月21日、世界ダウン症の日のイベントにて